

令和6年度 東京都中小企業知的財産シンポジウム開催！

「AI活用 はじめの一步」

～最新のAI事情を知り、小さく始める 最良の打ち手を考える～

学習に基づいて自ら予測・判断するシステムであるAIは、多くの中小企業が抱える生産性向上、人手不足対策、新事業開発等の様々な経営課題を達成する上で、有望なツールになると期待されています。

生成AIをはじめとしたAI活用の最初の一步を後押しすることをコンセプトに、知的財産上の留意点にも触れながら、AI活用の「今」について事例を交えてご紹介します。何をすべきか分からない方、活用のヒントを得たい方を始め、多くの方のご参加をお待ちしております。

シンポジウム概要

- 開催日時 令和6年12月6日（金曜日）13時00分開始（開場12時30分）
- 会場 イイノホール（千代田区内幸町2-1-1 飯野ビルディング4階）
- 対象 東京都内の中小・スタートアップ企業経営者及び従業員等
- 参加費 無料
- 聴講方法 来場またはLive配信視聴

プログラム

○基調講演（13:05～14:35）

「AIを使わないことこそがリスク。生成AIの企業導入におけるガイドラインの重要性」
岡田 隆太郎 氏 （一般社団法人日本ディープラーニング協会 専務理事）

○事業案内（14:35～14:45）

荒井 英樹 （（公財）東京都中小企業振興公社 常務理事 兼 東京都知的財産総合センター 所長）

○パネルディスカッション（15:00～16:30）

「中小企業が知っておくべきAI活用の現状と可能性」

モデレーター 平本 健二 氏 （AIセーフティ・インスティテュート 副所長・事務局長）

パネリスト 國本 知里 氏 （Cynthialy株式会社 代表取締役CEO）

橋本 善久 氏 （株式会社時空テクノロジーズ 代表取締役CEO）

福岡 真之介 氏 （西村あさひ法律事務所・外国法共同事業 パートナー）

和田 幸子 氏 （株式会社タスカジ 代表取締役）

プログラムの詳細 及び お申込みは公式ウェブサイトをご覧ください。

<https://nikkan-prj.com/chizaisympo/>



【問い合わせ先】

(公財) 東京都中小企業振興公社 東京都知的財産総合センター 電話 03-3832-3656